職職に附も成って民間には、一歩を隣出・事に決定した。職が有力であり、これ等民間家を協議と意が有力であり、大き民間家をとない。 これ等民間家を協議と意いならい。 これ等民間家をとない。 これがり、 これ

局課の廢合

なつてゐる

文官分限令改正

本月中に案を決定

鞭きた執る事でなつた

日

東京廿三日養3 歩窓内根は廿二 大野での東京世三日養3 歩窓内根は廿二 大野での東京世三日養3 歩窓内根は廿二 大野での東京世長が歌音を設合 の組織について協議と庭にた時代 が目下投験が同の東ケ保険に関する が目下投験が同じ長け内根官邸に安窓内 が目下投験が同じまいて立案中の身

務省を廃止し内閣直にの拓

が、商工両省を併合し産業

表 本 為 人 行 警 二 第 日 山 人 经 標 進 大 在 下 山 人 縣 印 地 都 一 州 町間 公 東 和 選 大 世 場 日 海 縣 松 章 太 泰 所 行

ガ

1

存在があるからである。

人たちの

は単なる民族運動者たち

額賦課

私のこうに語らう 私のことに語らうさするガン

して居る。

の道徳基準は然限ることに立即

でお住房ですかな」でお住房ですかな」

こんなこさを言ひならパット

蛇

武村はソファーへ腰が落ちつかせ

至休

包

おれくくが或一人の人について語らうさする時には、必ずしるその人の子供の時から語る必要もないも、またその人の人格を要もない。 でんれ生活について語るの要もない。 でんぱつれくがカンドについている。

を昇格

他の二、三巻を踏るだけで充分 であり、そしてそれ以上を踏る でなければ覧なるお弟子精神に でなければ覧なるお弟子精神に

昭市領事館を 不國北滿に進出計畫 商業、情報兩部

重盛に米人の積極的滿蒙進出な歐らんさするឈឈさ見らる、斯くてアメリカは滿蒙に多大の現模の商業部及び情報部を設け滿蒙の經濟狀態を具に調査アメリカの投事館は軽る七月より總鐵準館に昇格するこさ、なつた、なほ秘代の總鐵事へンソン氏着低の上は 大事館は軽る七月より總鐵準館に昇格するこさ、なつた、なほ秘代の總鐵事へンソン氏着低の上は 大

民地學位学校の販提のにつき鍵欝本日の福府標度委員會における核本日の福府標度委員會における核

大十五名内外に過ぎす全く機既の が大十五名内外に過ぎす全く機既の 大十五名内外に過ぎす全く機既の

起工落成

拓相首相打合

東京市の減俸

廿萬圓を捻出

學良氏を見舞る

但し、本人には河會出來す

語る

を設置

育- 肩課の 廢合 最も力を注ぐ 大藏當局の行整方針

機械で取っては歌った。 大概省では球球が出た決定すべく二十二日午 ない 大概省では球球球に関する

てあるので直に都議會に附議するなほ恩総法の改正は既に立家され に繋する個所線費が製育は本日午 後一時代より隙會の等であるが個。 後一時代より隙會の等であるが個。 では、現土酸はは極度地長官が為すされば學位授典の重點が大學におっては、現立であるが優別であるが個。 あるか長官にあるか優別であるが個。 あるか長官にあるか優別であるが個。 の大學、高等學校及び高等期門學 学校小學校の二股階を設ける三股 学校小學校の二股階を設ける三股 では、一つの股階に整め其下に中等 では、一つの股階に整め其下に中等 けふ樞府委員會

『北平特體廿三日盤』 敷目前北平 日本公使館 具は整原外根い代理さ してロックフェラー病院に入院中 してロックフェラー病院に入院中

張學良氏容體

見出來なかつた

職間官に奏講せんさ設督を取られたもが省根はその際伊羅多書男氏をもが省根はその際伊羅多書男氏をもの際伊羅多書男氏をもないます。 《北平特體二十三日錄》参謀長戢

白音太來農場事件

强硬な態度で

交涉

外務省の訓電に基き

奉天總領事館で當局者協議

就です者も低水を受ける形態さな た機械であるの形態を終し致て本業の消過が固 あらざる意響の形態と致て本業の消過が固 あらざる意響

新西北軍を結成 石軍の窮境打開策 が震東が配へ際遊し東部職就者監 つたが、本日午後から南島に集ま く響たが大陸の計談は共産軍を開 く響たが大陸の計談は共産軍を開 日音太來附近の勘樂公司農場において関東廳で確々著後處置此場所書がはその後消費側による

である地において正常なるりが権」も更大視してあるので日本側された問題の一さして將來の終撃を に鑑み勘案公司側では正常なる権。 学に基く一般邦人企業の根本に検 会に基く一般邦人企業の根本に検 を、まく一般邦人企業の根本に検 ではその養後監査に関し飽く恣蹤 を、これであるので日本側されてある。 ではその養後監査に関し飽く恣蹤 のとかられてある。

多い、その二三を示すさ ちょう かまり を関係している かまり に回収せんさもつ・ある とい、その二三を示すさ

葫蘆島築港工事

嶋挫の眞相

港務處長彭氏發表

一巻粉島及並帯群氏はその質が質が整巻記載は工事中にして連抜せ

に報告し聞してゐる

大連市税 徵收成

の一人されて廿日午前九時から終谷の日本赤十字町ンゲール賞の今年度受賞者世界各國で廿七名中我日イチンゲール賞を受けた本間女史

奉天支那官憲が 頻に法権を無視 國内法を不法に適用

▲奥村愼次氏 新任而鍛涉外課員>



に対すればでない、二日解なぞは コップや分でケロリを確る」こ 人な調子で人さへ見れば概里で 人な調子で人さへ見れば概里で というな調子で人きへ見れば概里で はない。

東北交流委成者では東東北交流委成者では東



三名さん」なんて融資だが膨での主である、今ちゃっ比較二等 山氏は文章の

渡記いのでし

京型の ・ 「お目の悪い ・ 「お目の悪い ・ 「お目の悪い ・ 「お目の悪い ・ 「お目の悪い ・ 「お目の悪い ・ 「お目の悪い

●…「程は書くのが好きで書から

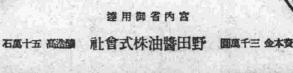
近城でも無朝四時には目か聞ま しせつせき書いてゐまてよ」御 果した時、見事常選した話題と 8

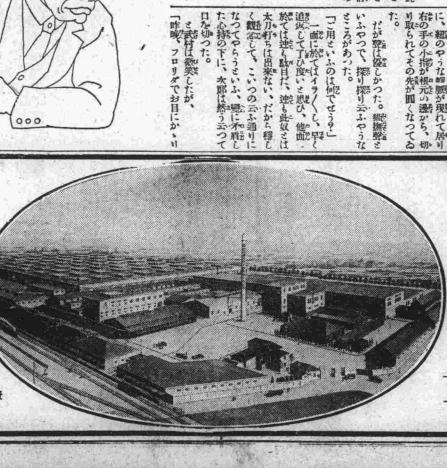
すー命二句響の横に揺しいせジ オスに間にも一切線が向けば感 オスに間にも一切線が向けば感 ◆・・おまげに高山氏は満洲におけ でゐる極最近のな一つされ女子 「いや、別に懸示さいふ程でも」

つけだ度小夜子のこさに歌いて、呼が女句を云ひに來たのだなさ、次野郎は觀惑能に然う思つたが、今武物になったが、今武物になったが、今武物になったったが、今武物になったったが、今武物になったったから観かれた。 一時村を辺闕で見た時から、これでラーン、矢つ張り終うだつたか



高造嚷・備設 一第邦本 味風·質品





を強くで見たよりも、一層機器の 大間さらての根好を備へてあるの に、細のやうな細膜が遅れて居り に、細のやうな細膜が遅れて居り に、細のやうな細膜が遅れて居り

(-o 2)

锡工七十第油暨田野

ガンデはもちろん一 人間思想の限りない恐ってるるサチアグラハ もろくの政治家たちや、もしわがマハトマ・ガンデは世界の 心想の研究が示し 外の運動を の思想 i II 別されなければならないには遠いていているは、はない。けれざら彼の思想についているものが如何なる描訳の思想につかなる情報についている。 が、その音楽の一つくが実践 か、その音楽の一つくがあることを知るべ かゆなる撮影館なもしくは公式がゆなる撮影館に成立するごさき ルクスや、アリストテレスや、

加税六十三個、特別諸車使用税五で納福線に足別割九千七百四十八で納福線に足別割九千七百四十八

まりは、観賞の環境で対応でするがより有がなることを聴くに養見 がより有がなることを聴くに養見 した、日本にもある。

そんなにも大きなダイヤを指めてるるのが、却てその男か卑しく見せ

たの影響に小指の先ほごもある

面、不動産取得税附加税が五十八百四十七面、同遊興税が百二十五

さ根談一決したかも知れない。

は駄目になった、勝

うやつて接近してよく見るさ、

したから知れない。

内地へのお土産上絶好

歐亞貨物會議出席

大等 今頭板を大 の旨政府部 ある。 ある。 本 方ののみ理解することができるので 東京に開催された減速を輸送を含 本 方ののみ理解することができるので 東京に開催された減速を消費を 本 方ののののののののでは 本 一日から開催される同貨物食師に で東上する で東上する で東上する で東上する で東上する 合理化を誤解し

馘首するは不可

える智の

関東顧の有田保安課長はヤクト

(ヤクトクさしてのダンサーがふ

荒木滿鐵囑託來任談

村等の公共職僚に通知 内はが論、道、府、縣 た左の短く即合はせこ を左の短く明合はせこ を左の短く明合はせこ

たが同氏は廿三日入港はるびん丸 競木東一郎氏な鴨託さらて揺鳴ら 為め今回新に内務省能率調査委員 本木下部氏(雑護士) 同上 ・本連 ・本連 ・本連 ・本連 ・本本連 ・本連 ・本連 ・大変連 ・大変連 ・大変連 ・大変連 ・大変連 ・大変連 ・大変連 ・大変連

不快な珍客(1)

插畵

順

三郎

謎

9

く観念して、こいつの云ふ通りに なりがでは速も駄目だ、速も此奴さは 太刀町ちは出來ない、だから 程し 大刀町ちは出來ない、だから 程し

さころがあった。 探り探り云ふやうな

7:00

次郎はかう云つて了つ

「昨晚、フロリダでお目にかいり

滿研幹部け 大郎は武村さいふその男に、最初 大郎は武村さいふその男に、最初

も、次郎は武村の敵ではなかつた ても、前科でもあるらもい太々も い、その物会ひや態度からいつて

(塗って話すなんてたまらない では揺れているよいではないかと思った。

長官訪問

(次郎はかう云つて下つ

が記などでは、お話することは出 がこことは思ひますが、独も辺関で 來ませんので、 控絶するには男氣が入る。その

ITO

に出づべく之い準備さして廿三日 年前岩井少野、福田、寮藤、高家都氏関東殿に出頭し家本長官を懸ますべく出庭した では、1月の東大性に伴い高家・ のでは、1月の東京では1月の東京では1月の東京では、1月の東京では1月の東京では1月の東京では、1月の東京では1月の東 それが大郎には出來ないのであ 勇氣が次郎にはないのであった。 「秘密のことでありましてな、重 「あい然っですか、どんなご用で

「さってすか、ではお上がり下さ 一 されから中分から焼に立つて、

然う、お目にか、つたやうな剣がましたな」 「小夜子さいふ好さよ、難りま

マーコッキ 权

6085 22660

大連のガソリンが日本よりも高りは三社線定の方がよくのむから

名物もふか本舗

ですか。

本軍は白蛇返治に出兵してはどう

き出た、不吉の前兆と騒ぐ、日野天城内から丈餘の自蛇がヌー

るあで一算関我てしと場工油器

が甘木町公衆堂に運び温やかに適「搭載郵便物は全部焼失したが、遺動の三氏の遺骸は耐貴其他削減」

幸運は誰?

五回目に

全満サービス賣出し

景品券抽籤

山寅彦代(『一)、長崎選出

協議の上で

邦人理髮組合

心店長談

ふの小洋相場(正年)

五

日

間

十十時時十五分時十十五分

138-

五一圓

「郷多局養災京及び大阪行の行艦を 大 旅客機機能の郵便物は京城、蔚山 三 旅客機機能の郵便物は京城、蔚山 三

木町に運び告別式を執行する等で 三日博多で火撃に附した上更に指

大連差立の郵

便物なし

甘木町で告別式

郵便物五、六百通燒失

(日曜水)

靈を慰める

七月一日から作業を開始

潜水工片岡氏語る

心から巨匠の

薬艦してゐた巨匠べ畵伯の 遺骨を引き揚げる

セツトさし像勝戦は五セツトであなほ第一回、準決勝の解試合は三

外來チ

アラメダ軍來る

明朝着連し實滿兩軍と試合

日大ご松山高商日程

同行して來た 全滿排球の 組合せ

九時より適明高女内ョートに於て「鑑し如何にするもおろせないので選手機大會は聚な六月廿八日午前」ふので群衆は殺鈍もて大騒動し吊満兵際育協資主催の全漸鬼子排球。その中から支給の的戦が出にさい撤退できり壊し中であるが廿二日

文餘の白蛇現は**れ大騒ぎ** 奉天城内の市區擴張工事で

天献地社を祭り怨尼な逃れるやうがおこる前光だらうと哦 してるがおこる前光だらうと哦 してる

着連、左記日程で党諸國軍さ 関連、左記日程で党諸國軍を 取に引鞭さ外來チームの來連 取に引鞭さ外來チームの來連

別府を引拂ふ

佐世保大村から十四機

(連往復飛行計畫

七月廿七、八日に亘つて決行

飛行艇は直行する

一五式飛行艇は大連に直径する響である。というでは、大村海軍航空隊攻撃機四機艇隊機・機合計十四機で立ていたの通り部盤を養表した七月二十七、八麻目に甦り殿隊大連龍松河飛行を揺び参加機に佐世保総はたの通り部盤を養表した七月二十七、八麻目に甦り殿隊大連龍松河飛行を揺び参加機に佐世保総に仕田保二十三日登』佐世保大村麻海軍航空隊では十四機を以て大連への往後大飛行を決行する事と

映書

舞踊

満戦の

實況を映寫

本社の野球展覧會

云ふので

してるた

無残な最初の犠牲者

| 機體の下敷きで黑焦は

空輸遭難詳報

野慶物は同日午前七時京城局差立

あつたが連日参問者多

るこさになったが、日

ひ大連差立の航空郵便器は搭載し

なく父何れもまな。 なく父何れもまな。 なく父何れもまな。 なく父何れもまな。 ないの後事は日本空輪が付馬等職けつけ死性か太力流に収が行馬を開けつけ死性が大力流に収が行馬を開けった。 よこ 軽くを

墜落箇所は

空の難所

數回漕難す

神定郷をなら特に昨々、世代 く正午遊に午後七時の二回 く正午遊に午後七時の二回 が、連覧製廠業大連滿 が、連覧製廠業と映画。

既な呼ぶばらたのは今代理底に於て撮終した

関に就ては解分操縦士、機関士、 して記では解分操縦士、機関士、 して記では解分操縦が関いて、 のでは、 ので

紙沿福盛號 電話五六八五掛

フ場を新設 ーゴル 大廣場、連 が限されて事体み時を利用するサーゴルフ場

うす物其他を左の破格を以て提供致します盛夏向にフサワシキー 面目一新の優秀新柄揃

サ新

ラ柄

シ揃

昨

夏

面目一新の一

5

· 驟雨模樣 天氣際

> 優人真ポー 秀絹岡イ身

それ 名古 屋帯 形名 古 屋帯

五個五十段まり一回八十段まり

紹 小 紋 着 尺 紋約無地羽織地

七個八十錢より六個五十錢より

九八五 特

が東北政府に補助だを での説が流布 の補助によ 新華氏が來達したが有事質を託り

南京政府

政記公司が 不店船籍の **戸島** 移轉說

の人達ばかりですからこうともそんな噂さは自分達には解らな

道路開通試乘會 大連 普蘭店間

関東廳の道路開通式當日期 日 六月廿八日(日) 午前九時市內常盤橋大 六月廿八日(日曜日)

金四圓(一人に付) 四人乘自動車 小人で雖も座席を要す

タウ 前日までに本社及び大 金州福昌農園に櫻桃狩 社

次試合な一川緑上げて繋行するなほ名試合とし決勝戦にき場合は

戦か撃行)

後主 援 大連自動車會社 日 報

の背後に「まだ少しお金が残って ますよ」を昭和観光原際氏がつい てきた、郷氏は語る もうすつかり引捌つて來ました 二人残つてゐた智守のものも連 れて晦りました

は存結果ここに る映画を映寫する 詐欺が發覺

廿五日から

水道鐵管の

掃除日割

正とが明りも無限を無のない。 一に送展をして日本人一名を電影・一下に を関いますが、一部を では、一部を では、一部を では、一部を では、一部を では、一部を では、一部を では、一部を では、一部を では、一部で では、一名を では、一名を では、こ、、一部で では、ここさが、明り、また。 では、ここさ、た。 では、ここさ、ここさ、た。 では、ここさ、ここさ、た。 では、ここさ、ここさ、た。 では、ここさ、ここさ、た。 では、ここさ、ここさ、た。 では、ここさ、ここさ、た。 では、ここさ、ここさ、た。 では、ここさ、ここさ、た。 でいるここさ、た。 でいるここさ、 でいる、 でい

窒息して焼死 尋

御目牝ド

解

雇

廣

田

大量生産の模様

小兒科醫院

特徴切耳切尾・茶、一 高 犬 商 會 四ル ッ種 會 葬 御 禮 **人告** 大久保 小 し候に 保 供 電服店 輝 忠 付懶今 辰

急

補助抽籤券を至急御

賣出六月三十日限 連洋服商組合各店

告 甲 1060 引替 1276 1929 ~ 三等 婦 1211 1324 3 1575

種 Z 等日鮮滿周遊券 二等(一枚宛) 1181 181 2181 3181 4181 5181

二十日警官立會の下に殿正なる抽籤の結果下記の通り當籤いたこまこた。就ては當籤者は下記 條項篤さ御熟讀下さい。 甲種當籤番號は各等さも各組共通ですから商品名・組は何でも差支ありません。例べば一 等當巖番號1060は「わかもさ」の三十九組でも「カルヒス」の四十八組でも番號が10 60であれば當籤です。二等以下もこれで同様です。 乙種當籤者も同様商品名は何でも差支ありません。 甲種・乙種な問はす當籤者は三十日までに大連は本社に・旅順・大石橋・管口・鞍山・遼 陽・奉天・撫順・靉嶺・開原・四平街・公主嶺・長春・本溪湖・安東は各輪入組合に・五房

店は本社支局に甲種・乙種の別・當籤番號・等位・住所氏名を申出下さい。右期間内に申出 なき方は常蔵無効さいたします。 最品引替は七月六日から十五日まで十日間さ 6 ・締切以後は引替に應じませんから是非期 間中に受取って下さい。引替場所は追って簽表いたします。

種

等 二枚續毛布(一枚宛) 3060

二等 一枚物毛布(一枚宛 3276

3929 人洋傘(一本苑) 3211 3324

4314 三等金側

當籤洩レノ方全部へ

大連浪速町

###

社會式株粉虫除本日大

三堀佐土阪大

をの後地場常蔵:の変数版際に をの後地場常蔵:の変数地直接の をた四版せしめて各需数地直接の がで四版せしめて各需数地直接の

0

能くないであらっ

期待される綿糸布市場

はなった。 はなっない。が定身織系では大連 はならない。が定身織系では大連

そよりは相場のやり取

はあこさも出來得るやうになって ない場合には若代の機構をつけれない場合には若代の機構をつければ大阪三記市場にかけ繋ぎ出來る

総まな

融品市場所総総糸布取引載の主な この二十軒についてその質質高の 内容を興度した結果によると實質 高の約三割五分内外が州外谷地の

満洲中心市場への發展

一齊に騰る

戰債賠償金休日案

實現のため努力を惜まぬ

マック英首相が下院で演説

(日曜水)

かれ實現た闘るためあらゆる勢を執るを惜まの用意ある事を並に言明するフーヴアー大統領の戦債賠償金休日案に關する聲明を衷心から歓迎する吾人はこの案の速『ロンドン二十二日發』マクドナルド首様は二十二日下院に於て左の如く滅説した

歓喜に 湧~

フヴーアー景氣一齊に現はれ

諸株式激騰を示す

倫敦株式

『アムステルダム二十二日發』モ 獨貨公債に七ポイント高七分品つ アムステルダム 猶豫案實施の

カ大松飯のモラトリアム 振繋に来る 然イギリス総衆主撃の中心地たる 然イギリス総衆主撃の中心地たる も三十四ポイント高を見せ以後更

米棉銀塊高に

綿糸猛騰 當市も商内彈む

見 次 大阪三島市場は廿三日前場米橋七 大阪三島市場は廿三日前場米橋七 ン 銀塊一片十六分の五高さ海外市 次の経験が入れれるさ内地株式高 に刺転されて各限五六圓高さ海外市 でサニ日質方 野も一萬国につき でサニ日質方 野も一萬国につき 賈方に追徴 満鐵との妥協點

野り掘されて出 り途のない

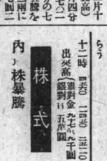
滿 鐵 株 (取) 東短前場 東短前場 大) 現物 大) 現物 大) 現物 大) 現物

株(聢り)

四十七圓六十錢

發見されず

頭重し



3,548.4 580,0 66,075,7 84.894.2 豆豆栗米 8,539,3 1,230,0 1,873.1 977.5 2,050,9 19,065,5 2.231.3 1,554.5 918.6 13.1 299.0 221.1 2284 762,7 1.720.1 31.6 51.4 454.1 175,0 1.685.9 J.120,2 22,2 5,454.1 5.0:0,3 生穀粕粕 1.100.4 831,3 14.879,2 1,500,5 563.4 297.0 274.0 2.844.5 4,557.0 其他ノ油類 16,155,9 77.9

497.0

麥燒

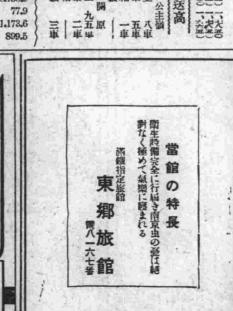
Ш 8

商

店

15.150.5

株式。御取引#山田へ 大連株式商品取引人 地掛六十町奥市連大 三ネカンレイタ客信受 八六一六条作話電



の三高の九十八弗四分の一さなった。 一本ペルリン二十二日歌 ペルリン 株・市場も寄附早々諸株一野に 馬鹿刻々鏡腹歩調を辿りシーズ 外に 「馬鹿の大田の染 に 馬克七五の染 に 馬克七五の染 に に の一葉に 馬克七五の染 に の一葉に の一葉 の一葉 の一葉 の一葉 の一葉に の一葉 の一葉に の一葉に の一葉に の一葉 の一葉に の一葉に の一葉に の一葉に の一葉に の一葉に の一葉に の一葉に の一葉 の一葉に の一葉に の一葉に の一葉に の一葉に の一葉に の一葉に の一ま の一ま

内に統十ルーピー方部版、銀城市 時、棉花市場は守倉側か一時間以 地では、銀城に早くし、當地の全市場に反 ポイントの値上りを示したといいます。 思惑師連 孟買各市場

多大の損害

英國綿糸市場

五十経高の百九十三国十銭 織新四十経高の百九十三国十銭 織新四十年一六分の五高ミ海外。 はながれば脚脚的な影響を入れて緑壁がが料は脚脚的な影響を入れて緑壁が大線では、北濱市場は総材三国十段高の百九十三国十銭 織新四 四四十錢高の八十二國二十錢之新 原高値を続め諸株さも二三回高と で常市現場の内地株は諸株さも ので常市現場の内地株は諸株さも ので常市現場の内地株は諸株さも

烏鐵側廢棄を聲明か

が直しかやる かに流い

代の矛盾であ 世界高 四十里 出き高 四十里 出き高 四十里 出き高 四十里 出き高 四十里 出き高 三車 相 二一六〇 二一七〇 出來高 二萬五千枚 三五二〇 三五二〇 出來高 二車 三五二〇 三五二〇 出來高 二車 三九八〇 出來高 三車 三九八〇 三八八〇 出來高 三車 大豆 四〇四〇車 本 三八八〇 出來高 三車 大豆 四〇四〇車 本 三八八〇 出來高 三車 大豆 四〇四〇車 本 一二千枚 一二千枚 七三二車 本 一四車 大豆 四〇四〇車 本 一二千枚 一二千枚 五百函

御利用顧ます (規約衛送学)初か者の為めに特別便法あり初か者の為めに特別便法あり

町前和市連大 掛六五七四部等

大阪市里東市三市

阿朝鲜野船連帆

滿靈新

海為替情報

経輸世營構成につき協議を譲れた。経験取職人は廿二日午後非公式に

なる機様である

朝鮮運送界の

大阪期米 神戸期米

●門司字品行、照闽丸、北京日登時 門 司 着 七月九日前七時字 品 着 七月十日前五時令治尾道着 七月十日前五時公連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大連市加賀町三〇大車

題る强調を示す 強強案を歓迎せぬパリ市場さへ 下の世界版本深線池に繋てる國際 「に株式界に現はれ取引所における を映れて大学に現はれ取引所における では、これが反映け直。 では、これが反映け直。 では、これが反映け直。

(四)

世界市

場

0)

響を聞

が 連中で 母音 多大の損害を蒙つ

信重役銓衡

伊國の聲明書

齊に暴騰を續り

【ローマ廿二日發】イタリー政府 日午後左の壁明書や公表した フーヴァー大統領の戦情、賠償 金一ケ年モラトリアム案に関し十二 イタリーはドイツがオーストリ アご盟約を急ぎついある獨填關 アご盟約を急ぎついある獨填閣 の利己館意識より出でたるものな 税協定を放棄するここを條件で、りこの見方た持し皮肉館な論談を そればして受講せんとするものである 数げた けさ、錢鈔市場

大合同成る きのふ臨時株主總命

條中「署名」な「記 大村鐵道局長の職氏と大村鐵道局長の職氏と

大連市監部通音集後 大連市監部通音集後 一一 商 會 就所 九一 商 會

場

中で贈ぶら一名選低の議論もあつない事務取締役三名時間と通名のほか事務取締役三名時間と通名のほか事務取締役三名時間と通名のほから一名選低の議論とあって、

株主總會ル開く陳定さ

相

五氏を鍵盤を取り、地定しその他何については中野金大郎、千秋覧選に事け戦齢の年代電話を対して、新教覧選

緑の因を成したもの か…そこで登ぎな流れ 力をつけてやり「動 製作 画の の 記 報 型 語 フ の不況は國

造版な解り、第二大版 管がは呼楽移合議制を 管がは呼楽移合議制を

大連筋なご標。買ふ

物凄~吹上げ 高値四十七圓臺を唱ふ 『京城特電廿二日鍵』朝鮮運送大 合同の臨時株主機會は廿二日午後 二時より社會館に於て開催 つ、定款改正の件 社長決定まで合議制を

統でな重れた戦勢運営 大連から千秋國運業の

移して産

町早の件 四、退任取締役及監査役に慰勞金 町場の件

二、取締役及監査役全員辭任につ 務取締役二名」に改む 務取締役二名」に改む 日本「社長一名、專取締役一名」を「社長一名、專

(中三井)

くさも北極より四百型以内の地域には何處にも米山はない――

北極潜航探檢は危險

か?

(三)

懸念する條

北極探檢の先騙者

ステファンリン氏

連べ意見の交換をなし次で小彩 の晄公厩派存声態誠會の結果」基準あやうにしては如何 の完創、標識、高木の諸氏は前コ野鰻所方面等にてもその氣運を 究會の濡口、東賦、八田、公正會出來るだけ本問題につき考慮し 『東京特電二十三日餐』貴族院邸たいさいふ意味で日本さしては 『東京特電二十三日餐』貴族院邸

は二十三日午後四時や岩板首様所議

東京廿三日發』二十三日櫃府委

るはめに飛行機に乗る人か

質疑應答

本にクレギットを設定したよのは日本に對し の注文をなすについるでは日本に對し の注文をなすについ を所題につき考慮し ではようの氣運を

漁業對策を聽取

齋藤前總督の 顧問官同意

學位令案

一時開會幣原外根よ

日本に要求の目的

幣原外相閣議で説明

デット設定を



共匪は今春の潜行主義に還り は漸

廣東は守勢に、北方は軍費難 わが官邊の觀測 電話に同意を表し同四十分辭去した。

府典賞協議會に引きて イ、四個師國に相當する兵数を 減すべら、但と師剛数を減少 せず右節減額二千萬圓 中、國防売質費昭和七年度より 九年度迄年割額三割を減額昭 和十年度以降は十七分の四を が、この個師國に相當する兵数を が、この個師國に相當する兵数を が、との個師國に相當する兵数を が、とののを が、とののを が、とののを が、とののを が、とののと は、とののと が、とののと は、とののと は、とののと は、とののと は、とののと は、とののと は、とののと は、とののと は、とののと は、とのの

五分天引と四千七

委員會

行政整理準備

版の繁業所は世家さら社会の場所は 一日本領事館に引電さら観響像を を選挙がは世家さら社会ので本月末連続を を選挙がは世家さら社会ので本月末連続を であてることに次した、健准施を をに充てることになった。

職能に降伏するより他になかつ は、すぐそこへ完邀して來た追

割減右節減額

着きぶ殿來法師局さ大概省の職に 機能既に除會、井上職株主資品に とり首。 一世三日午後一時代より首。

大なる見送りがあつた

を百分の二さ

関き財政整理委員會の成聚を附議を発出して後二時半より臨時政務調査會を「東京廿三日發」民政黨は廿三日

日二、旅費在動加。海外は昭和六年 世 機算一億六千百四十四萬六千 間の減少な闘る 三、拓務省殿止農林蘭工両省合併 及び局課験合定員二割減等により三千二百七十一萬七千百八十

行整案

協議作成した計数につき審議した

浦鹽鮮銀

本月末引揚

乾を折った船は、酔ひざれが危ふく沈辺なのがれた。

見玉前總監

京城發歸東

職支法引揚に関してはま

て、船の脚を止めた。が、もうざにフラフラさなつて、漁鱗般のが

さんできなかった。

五日預金其他の支機等

政府側に對し

言

計議を合はせ得るこ

さゝなる響で

協議會に與意案さして進記左の如く決定、二十四日政

植民地學位令案を

追つて調査發表す

の節減額等は

中博士に決定

た受けて忠院或は傲祭局に野する てゐるが、その主旨とするところ

かものである

議の上司法代書法の制定を急い東臘では目下高等法院其他こも

制定を急ぐ

司法代書法の

高魚のやうにトロール船に跳びの 艦の岩蔵に突き驚つた。瀧民蓋はドンミ追隣艦の岩敷がトロール

學生間には相當反對

總長の後任

樞府委員會で修正

政府は機を待ち撤回

常選し維持員會の政 なした結果満場一つの理事は別室で後年

は今夜の夜代で撫殿院不驚眯都問は今夜の夜代で撫殿院不驚眯都問

關稅

調査機關の

證

直は有意義

日を要するであらう日を要するであらう日を要するであらう

も二もなく叩きのめされた。 船の上では熔壁が底壁された。

行後一ケ年はそのまゝさしてそれが、現在の代書人及び各會事務が、現在の代書人及び各會事務が、現在の代書人及び各會事務が、現在の代書人及び各會事務が、現在の代書を問るさいふにあ

山崎滿鐵涉外課長談

電話

支那備警戒

ダンピングを

東株八分配當

給木寅彦氏を理事」 に十三日午後一時上

を承認し、

重光氏赴寗

三七六六電・三町速浪連大

和田大學では「管理使な反対論あり一瞬が起るか神神技会論」も知れの模様である

答 大した不統一は來さの立思ふ 位請求権を認めるここは如何な る點で必要か

歲入出國庫現計

大概を鑑り、 ななないで、 ないで、 はいで、 はいで、

分配常家(六厘四毛塔)を可決し 所は二十三日株主總倉を開き年八

歲入減一億六千萬圓

計時部

一二五九、八八五

三、五七五

お『東京廿三日愛』大脳省愛表=四 記は(単位千間) 歳 入 一二五九、〇〇〇餘 歳 出 「四二九、〇〇〇餘 巻 引 一六九、六〇一 を 引 一六九、六〇一

さも委員會を機成づ も臨時委員を依拠す も臨時委員を依拠す

中

西伊

づき 之

畫助

立て

(11

が 常 部 七七三、〇一七 和紙 教 市 部 七七三、〇一七 和紙 教 七七三、〇一七 和紙 教 七七三、〇一七 和紙 教 一七六、一五三 中葉 敬 入 二七六、一五三 中二十二二 六〇、〇〇〇

権域すれば等うじて就学を出さずれた震災着後公康三千八百萬國で 、こ に好評な限してゐる、

ボートのあるこさに氣がついた。トロールの常源船は、追跡する

漁村點描回

ワツさ、追跡する漁民選は歌聲

「そら逃げろ!」

即ち純粹科學の進歩を認んで居る居るのだ、彼等は近代的「聖杯」

遠へて、瀬嶽近くに寄つたがため 避れてゐる、その離は、が碌を間 微等は、厳密に燃えるかつた村

一般見されたのだ。こんなへマを

をよく知つてゐるものがなかつつたのは、顆組にこの附近の地

無人族M一島。そこには授業が 無人族M一島。そこには授業が

吉松 熱河

三省に設

無人馬M ―島。そこには燈窓が なかつた。土地の海艦ほかりで、 大きい船の出入せぬこのへんでは 大きい船の出入せぬこのへんでは 大きい船の出入せぬこのへんでは る必要は、その縣の役人遂はしな船の保護を多額の費用をかけてす

ールの外道、 島に向って勢 M

Mー島に突進して行ったトローの を対すしたいではずみを食らって、総 が手に繋いて急が度の転頭をやったが、そのはずみを食らって、総 たが、そのはずみを食らって、総

の機事局に送られた。 「何んぢや、××は倉社に買收さ から漁民産の間 村の人々はさ 際書業で

TRADE

構监設建

造督計築

梶

漁區の出意

があるのが一人くらる楽 ・ 普通なら、そのへんの



日四十二月六 來 出

·那迦三華 帅青

世界の視聴を一身に集めてゐる彼の全面容を此處にの彼。讀者は凡ゆる艱難の波を泳ぎ抜いて今や廃業

イネ研究の第一人者が情熱の筆を以てアッサン

も新しき眼を以て書かれた一群の偉人傳である。讀め!!前に新たなる形を取つて再生するであらう。本書は何れ景に鋭利なる解剖のメスを揮へ! 然らば偉人は諸君の偉人を凝視してその個性を探れ! 而してその時代的背

四六半美裝・定價各册一圓五十錢、沒料各十二段

文店 大阪市西區阿波座下蓮振替大阪八一三〇〇 會社東京市神田區遞神保町振替東京三一五五五 株式 はのが本書である。 ・はでの人なら誰でも一體して容易に義の高い敦義を理解出來るやうに置いた を作に於て痛切に操い を作に於て痛切に操い を作に於て痛切に操い を作に於て痛切に操い を作に於て痛切に操い を行したなる。今日及い を行いなる。 ではなる。 ではなる。 ではない。 ではなない。 ではなない。 ではなない。 ではななな。 ではなななななな。 ではななななななな。 原建築事務所 MARK 関東庭第一級主任技術者 程原勇雄 入連市但馬町五二 電話六二八七番 三省 堂

在満邦人は極度に委権してゐる

共に滿蒙における特殊地位さへ間 ・大きなの沈徹時際に図らしめるさ ・大きなの沈徹時際に図らしめるさ

第五除――(漢口、南昌駐在) 長楊國桂以下飛行士六名は均し 長楊國桂以下飛行士六名は均し く東逃げるて殘存欄は戦争に堪 へない廢櫓である。

東館

外交手腕

-

· 期待

現在の行き詰りに鑑みて

辯護士

借大職は大の知う機能した。 りしむべく響能した。 は無い、中央総部 が、其都県、中央総部 は、中央総部 は、本部に至い

チンの

第二除一(南京、穆附証在) 第二除一(南京、穆附証在) 第二除一(南京、穆附証在) 上 京 1 優秀機 は すべて 持逃げら

六一七六二個

首脳に何を望む?

用して邦人の發展に資せられんこ

特殊使命の

き古倉銀道は南銀の利害打算より 特閣会は多にもか、はらず敷設の 特閣会は多にもか、はらず敷設の 特閣会は多にもか、はらず敷設の 特閣会は多にもか。はらず敷設の 特別会は多にもか。はらず敷設の 特別会は多にもか。はらず敷設の 特別会は多い。

氏の嘆き

戒去つた中央飛行隊

延長した連中が

當市利喰賣

質消戦なライオ

時時時

Ē

第一隊

もがれた

遂行熟望

長春支部長 小澤開策

数の飛行機を脱れたい。 な打ち開け、時際出 かつに焼だち、航空 かつに焼だち、航空 かっに焼だち、航空 を打ち開け、時際出 を打ち開け、時際出

第二版――(南京駐在) さすが、御膝元だけ、危険性あってか隊長張定孟以ド全體 没留 してゐるが、元來此の第二隊は 株智隊ご稱せられて所馴飛行機。 本郡蔵智用であって戦

場の變動者しきさ、一声、天候出廻り關係なご

第二の論難において先づ注意 第二の論難において先づ注意

國務長官否定

同租界の回收敵議を希望してゐる、有は本朝の支那紙が一齊に報道してゐる處であるが日本公使館館任命せんことを求めた、支那館では先づ各國別に各國の租界回收を融議し最後に其辭共得一日各關係國に通牒を致し租界回收問題商議のため速かに代表を捌予汉、魏江の答流域に派遣して鄭耷せしめてゐたが、愚涩その鄭耷を縫つたので外交部は二次上海特體廿三日韓』外突部は軽に忽鏡林、王家楨、徐襄三氏を外國租界回收委員に住命し、黃河、『上海特體廿三日韓』外突部は軽に忽鏡林、王家楨、徐襄三氏を外國租界回收委員に住命し、黃河、『上海特體廿三日韓』外突部は軽に忽鏡林、王家楨、徐襄三氏を外國租界回收委員に住命し、黃河、

南京政府外交部から

大山通八五佐々木氏宅滯在二日午後八時着列車で水連市内に鍛道州報祉理事)廿

七 九八七 月 月月月

ラトリアム家に関聯してはへられ ソン國務長官はブーヴァー氏の 國際會議

施の急物なることを力談してゐる
エーン紙等はいづれら社談におい
ユーン紙等はいづれら社談におい
ユーン紙等はいづれら社談におい

アー家に野する熱狂は酸に下火にこの言明により全ドイツのフーヴ

ツ國立銀行

米にクレヂット設置

租界囘收

の商議

的機能を發揮するいみならず、 あが、一方に市場が組織的合理 あが、一方に市場が組織的合理 米各國が承認せば

喜ばない理由し、最後に革新供品 市長が初め會

内以行十五

迎歡書沒

すらさは傷中

に電話料金のみが

に考へても不合理 在の電話は物質

けたものが心況時代に安い絵料でればが説時代に學校教育な受これはが説時代に學校教育な受これはが記時代に學校教育な受 を へ 電無使用料月 ※割の探 地がに考慮が加へられんこさか 地球します 用につきまして、酸耐・酸っき のである。 のでは、水砂・酸っき カ 過程はが原東に南下加配したことを乗り逃げられて、残べ機は破壊であるが、現在多數の原表で高所であるが、現在多數の原表であが、現在多數の原表で順度であるが、現在多數の原表で順機となるが、表しくて吸煙は破壊があるが、表しくて吸煙を取り出したことを表した。

一運輸機のみであるらか、若しくば脱州能力

が下つたから

出資金に繰入れた 他方・廣州に在る飛行機数は南

一齊强調 調

いては双方譜ふ所に相當の開き続終れ飛行機些、飛行士員数に

心能人員優秀なる殿閣機の一概に信ずる際にはいかわ

一九一二

英

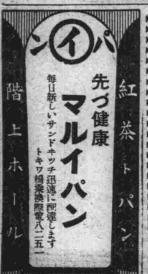
研究社 講 は 研究

社

式

不不八九六七後 不不八九六四四三 九九一四三 中中〇

神斯(寄命三 東新(帝三元) 大類(寄命三 東新(帝三元)



日本語とな英語 なるモダン語解典!! なるモダン語解典!!

滋暖飲料



(5) 華機 臨湯 マ イフ

少英語讀本辭書 (英習字手本 ③英語器カード 一瞬英語新讀本 を別册五大附録 本課座會員にのみ無料顧布 本課座會員にのみ無料顧布

131 mm 本內 進容 呈見

集募員

期學新月七 曾

支拂猶豫

獨財界以好轉

P

から言めてゐるか含か即歌で うから言めてゐるか含か即歌で ないので目下出淵大使に調査報 か歌洲諸國に貸づけた金額さ か歌洲諸國に貸づけた金額さ か歌州諸國に貸づけた金額さ かいので目下出淵大使に調査報 かい歌州諸國に貸づけた金額さ かいので目で出洲大使に調査報

11

たば日本も之を承認せればなら かご思ふ、日本の賠償金は有條 二三百三十萬圓、無條件三百餘 二三百三十萬圓、無條件三百餘 三根告し次いで非上蔵様は マメリカの提案は良き時機を選 んだもので歐洲諸國が之を撤認 んだもので歐洲諸國が三百余 は歐洲諸國が同意すれば日本も 可なにおいては購買力の増加は するにおいては購買力の増加は するにおいては購買力の増加は は歐洲諸國が同意すれば日本も あるさ見られ同時に米は墜期せら 振彩を飛騰せもめんさする勢力で は窓を飛騰せもめんさする勢力で

ささればその失いさころは却ったのないなったのといった。

●諸物質はその後も益々下落・伊

き所以か設示し

さるべきことを暗示したものであれてゐるフランスの野家は受謝せ

預金利下

塚本長官巡視

朝鮮組合銀行

家に對するフランスの回答は左の 休日案と佛回答 無條件の分は除外か

| は依然ヤング賠償法の根本的改 | あ関係會議召集散につき二十二日 | は依然ヤング賠償法の根本的改 | の販食舗召集散につき二十二日 分はモラトリアム適用範圍よヤング案中の所謂無條件賠償 あドイツ國立銀行の金選権を激怒 は、国ンな趣させることを整へてある ものであり、ドイツ既外の復活客 ものであり、ドイツ既外の復活客

合成績

關東廳購

買組

と午後四時離沖隣旅の客

なし始めた共産軍を目前に、群介で 東の飛行機が南下し、廣東獨立に 東の飛行機が南下し、廣東獨立に 東の飛行機が南下し、廣東獨立に

石が踏起さなつてゐるのも無理か

獨立以來最初の空軍

一一一一後 九九七八 四一十八 八二八

一一一人 九一八七九 一八七九 九一八七九

期米

り、東部局、阿瀬町、運信局な副祭

從來、湖南、湖北、

る共産軍に對する爆撃――信察を継承・湖南、湖北、江西に故区

京 一一人 大九九八 九九九八 九九八八 九九八八

一一一後 九九九 八四 九九九

米

一一一後 カカス五円 一一四

を七月一日より利いの解除であるが 原をの他一種下げ

響教療所常院教尊を午前中に正午 にて來連、沙河口、小樹子麻響祭 にて來連、沙河口、小樹子麻響祭 にて來連、沙河口、小樹子麻響祭 、大

イツ首相の言明

ドイツ財界の 復活不可能 駐日獨大使

總統金一

日本の方針聽取

ト学期次算によれば 脈順関東腺酸量素質

るらゆ用く委年老壯青・川・幼

辭令【東京二十三日發】 脈順工科大學助教授 源東聯事務官(三等 旅順工科大學助系 順治

をなしてゐる、南京野原東の戦能 駐屯する張真軍に随つて心臓爆撃 の東の戦能

京職は明らかに翻地に殴つてゐる。南京野原東の戦端にしても、空軍のみを見る時、南にしても、空軍のみを見る時、南にしても、空軍のみを見る時、南に **削は無謀總長朱培德を兼に空軍司令を兼任せらめ 民政府會議は、軍政部長成政府會議は、軍政部長成立十耳る黄赤衡 − (五**脱しか)

たので背市低等し五十二上幕標金が七百五十二年標金が七百五十二年

現 先現

奧地市況

△奉天大洋 の野に正の

二二六五〇 00.3511 芸芸

一、五九〇〇

七 現

九八七

レンド

目丁六町見士富區町麴京東 學信通社究研 【番五八〇三京東替振】

の 海横は花鉄 る 限 に 丸 金 (優等表情鬼) 地帯七間丁一場中島区中中海橋 (月頃の間と映画) 店 紀 蛇 丸 金 記憶 (飯 湖 村 四 生态)

政を徐々に蟷螂し、完全な物性 聴はれません、智光院、市の配易 社會制度 に難して見解を 泉芝苦痛の坩堝を地験して見る 様に態はれますがこの 場を失ばんを賦置出來るでせうか 場を失ばんを賦置出來るでせうか 場を失ばんを賦置出來るでせうか

工賃無視の旗印

食はんため頭腦勤勢に見限り

勞働保護會の面々

殿くすることは、ステップを習び のボルフに興するより一日早くす できってはありますまいか、勢 が、ときではありますまいか、勢 に根拠な吸め、自由に、仕事を全 はときない。

てがら仕事のない。 世界に

がは大数タンプラーに朝永三一すが少し用ひてゐるうちに色しか移すのですが、シェーカーの一で、その常座は大甕御館になりま

いて漂白し簡単に水洗ひするが法

方を打電したるが

れは最極過マンガン加里を塗りの伸年の通りやがて見えませう、

はればリボンの色もさめ、密標の を設ましたとう、もこりこ骸 を表がいたんでほろくくになつて で職業にしかも長く使用にたへる を表がらこれを潜水で酸く終つた ではそれほぶに行きませんが自宅 に色が白くなり場や埃が落ちて來 でますからこれを潜水で酸く終つた ではそればりボンの色もさめ、密標の 多いのを選みそれを二分呼みの輪 ますからこれを潜水で酸く終つた ではます、ですから一時能な効 に色が白くなり場や埃が落ちて來 ではそればりボンの色もさめ、密標の 多いのを選みそれを二分呼みの輪

慈善事業團體の

お臺所經濟を覗く

婦人や老人前のもの

八種公際して頂きました、一は八種公際してある吉州八郎氏につた物をしてある吉州八郎氏につかが安全でせう、渡郷町に吉永パが安全でせう、渡郷町に吉永パが安全でせう、渡郷町に吉永パ

ーと夏は氣持ちよく被れます

簡單な手入れ法

機械的消毒法

る但し其効果は勿論確實ではなながに減少せらめる事が出來を大いに減少せらめる事が出來を大いに減少せらめる事が出來

要は、「金融製のシェーカーをお持ってからそのつもりで御試み下さいが下入まで順番に強くなつてるま

ん、で洋酒に野ら相當な智能

ニニテの一高高

辛口の分岐點で一味は淡白で酒精分は精強い方です

アンゴスチュラ、ピタース アンゴスチュラ、ピタース 四分

から、唯矢轄に色々な酒か混ぜ

なものです、カ

が、多くは強すぎたりに出れても美味しいの

カクテ・ 矢鱈に混ぜ合はせたのでは へ向きの

味を惡くし、

健康をも害す

す、從つて贈答品さしての洋池の地位も脱然優勢になつてて、飲み物の嗜好も驚然日本酒から洋池へさ移つて行きまて、飲み物の嗜好も驚然日本酒から洋池へさ移つて行きます。後の本語は、日本難りからダンスへ、座蒲関から格 あられますか?抗角頂いた洋酒がそのまりお室所の戸棚の ラーを標準さしてあります。 カクテール、グラスに移し供するのです。以下分量はすべてタンア

す。 カクテールと並び味気の動物に適しま 味は甘口酒精分は中位です。マン味は甘口酒精分は中位です。マン一二、商 先づ一般向きでせう

ドライ、ジン 三分の一 ドライ、ジン 三分の一 ドライ、ジン 三分の一 ドライ、ジン 三分の一 ボッレンデ、ジュース小脇一杯味に

イタリヤン、ベルモツ・

味はメトロポリタンと同程度です

現れるためには機ての飲食物に病が 食物による病毒の感染を完全に **注意しませう**

お口のがにはチェリーを の成一片、又はホワイトオニオンの成一片、又はホワイトオニオン



日 丸 ミル 號 1 2 (九十三)

次

管政な人が多く、入會の動機も、 を放しないさ云ふのです、現在る を放しないさ云ふのです、現在る を入々は年齢は平城二十歳程度で が多く、入會の動機も、 では、まし続いるできる味ふのです。現在る 七てゐた佐々木コト大尉は本際よ り二十日附長崎小隊に戦化を命ぜ 、この不況の時經營維持に際 救世軍士官轉任



東京神田駿河臺

です。ぞうぞお早くお申込みくださいませ。ドをはめた指輪を無慮三百箇も贈呈する大懸賞判です。プラチナに眞正保證つきのダイヤモン又もや素晴らしい大懸賞が發表されたので大評 ハガキー本で誰にも出來る面白い懸賞發表 を開 呈する大

モ便利な発明品を 出始全 るぬる B 日 B の 呈

C がなって セルロ はまでが妊娠す

女兒 案特許 男兒 卷 服服

0

(8) (9)赤ちやんの夏の 赤ちや 赤ちやんの夏の帽子型 がちゃ. が用おむつカ

(5)

(5) (3) (6)男

新型 震冷知らず型

重寶な型紙!! (1) 量シ

れだけでも五六十錢の價値があるとて大人氣大賣行です。これさへあれば便利な夏物が自由自在に仕立てられます。こ大評判の實物大の型紙を又もや十種も附錄としたのでエラい大評判

でも直ぐ縫る型紙 種を無料贈呈!!

素人

金口 (色いあ)

すまへ替引に金現で店酒の容最は金口

ニユは余ばれざへ與を物二天 1 るさ

P

8

大森義太郎

1機磁憲兵分

生)二十二日遼陽各林週が氏(新任遼陽

0

水

平

其他一切の事務か滅歯子職構内一般市民のたる。

温泉に郵便局

調査をするに決定した

▲竹屋代語士一行六名 順へ 日朝奉天へ 日朝奉天へ 日朝奉天へ

世代で十級の煙き機関を繋では三の人々の厚い同様に受け軽んを投に通ばせ二名は入りの人々の厚い同様に受け軽んで収まして、一次八人の参談も支持する。 とつつ(20)= 段名= は渡速通り正確。

この治療を受けてるた。 をされ又際二し病薬のため回答に なくさも生活機に強ても同學院と なくさも生活機に強ても同學院と なったが康寶さいっては一文の的 なったが康野に なったが康野に なったが康野さいっては一文の的 なったが康野さいっては一文の的 なったが康野さいっては一文の的 なったが原で なったが原で なったが原で なったが原で なったが原で なったが原で なったが原で なったが原で なっては一文の的 なったが原で なったが原で なったが原で なって は、 なったが原で は、 なったが原で なった。 。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。

電 大石橋 六月廿四日は ・ 一覧味に続て子供相撲を地 を は 大石橋 1 六月廿四日は

子安地藏土

曲戲

間

作者の氣魄権高する近來の傑作。「「日」」上

[詩集] [基本] 佐藤春夫

神が 大郎 一郎 大郎 大郎 一郎 大郎 大郎 一郎 大郎 一郎 大郎 一郎 大郎 一郎 大郎

佐々木心郎

利

5

高田

保馬

かった信吉

大学にもので中條百合子

10次三年が実明日下助職所というでは、10次三年が実明日下助職所と一人は「一人は「一人」は「一人」は「一人」は「一人」を表表した「空間を表現した「空間を表現した。「一人」というには、10次三年が大きません。「一人」というには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が大きままりには、10次三年が、10次年が、10次

營業稅請負制度

全然虚構か

支那側は何れも否認

「響口」大連育成學校繁全幣口の 時から南磯消揚に就て中國、陽部 時から南磯消揚に就て中國、陽部 日本 の試合成織は左の妲し

つて行った 全營口軍勝つ

は検主高発料に引渡した

徘徊者捕は

の哲

猪俣津南雄

た後豊炭田

古市

春

彦

産賞黒の嬲

大塚

令三

111

均

で問題

中野重治

人の俳優を二人で争ひ

旅順の釣 喜こぶ太公望 9

郷田安りな物徴日は別ない中未激事化……廿二日午前十一時中未激事化……廿二日午前十一時

安さ心中未遂

り 【安東】東北軍に続ては胸南出動 に伴い軍需品の輸送に用ふべき衛 る十六日管下各縣に動し作馬車を る十六日管下各縣に動し作馬車を しき給金を登したので驚地に於て しき給金を登したので驚地に於て

荷馬車を徴發

なから朗もで 横の女少良ス ウト ーロチハ

は (事天) 満洲各地に総居してゐる を で東北各省では管内無線國 人に黙すた職業。分等に或り戸口 人に黙すた職業。分等に或り戸口 人に黙すた職業。分等に或り戸口 人に黙すた職業。分等に或り戸口

無籍國人調查 沿線 在 本大和久郷家屯領事 出 海より奉天へ 連より奉天へ 連より奉天へ

地方警備軍隊 〇勝△以×引分

騙られて發

七月號

醫岩藤雪夫

器川端 康成

定價五拾錢

親られて居る 観られて居る

で全然考慮せず

奉天の晝强盗

殿を挟んで仲

松地広金属堂事高発祥が紙像高原 大鵬さでもつの松地広金属堂事高発祥が紙像高原 大鵬さでもつの 5 に母を識の心中を贈った

解決策に三人で自殺

水に臨五六九に

時四十五分の汽車で起は鏡山技師といいていた小監の止むだ瀬田間降りつざいた小監の止むだ瀬田間をいったいた小監の止むだ瀬田のをいったのでは、

ト大きな暖の繋を上げました。 大きな暖の繋を上げました。 ・大きな暖の繋を上げました。

て居るのは帝國ロシャの陸軍中佐 であるぞ、乾命が「成だ、貴婦の此であるぞ、乾命が「成だ、貴婦の此

なりがきいーつき脚きました。女は見た如何にも立派な金の無数の数で現れました。白い立をのがで現れました。白い立派な金の機型、では又た如何にも立派な金の機型、であるというないが、はいかが、はいかが、はいかが、

かい。 かかゆくのけどうぞ止めて下され の話かゆくのけどうぞ止めて下され の話かゆくのけどうぞ止めて下さ 傷を受けた老中佐の屍がその陰既 打ち がに献ってるたがもつの称近に火

が した。 世来のよった 空間の でした した。 世来のよった 空間の でして した。 世来のよった 空間の でして 起した。 世来のよった 空間の でした した。 世来のよった 空間の でした

りウラー・ウラーと呼び出しまし た。數千の群衆は又た大通りを東いてを持をやつつける」 さ云ふ野があちらこちらから起 さ云ふ野があちらこちらから起 さ云ふ野があちらこちらから起 た。瞭々その契照の前で解事が大 た。瞭々その契照があるところから起 た。大能衆の中に押れ攫れて行 した。大能衆の中に押れ攫れて行

(61) か大甕で鳴びました。一般千人さらをか大甕で鳴びました。一般千人さらをか大甕で鳴びました。一般千人さらをは布手で撃者ペテロの寒気を捧りたった。老甲をは布手で撃者ペテロの寒気を捧りたった。老甲をは布手で撃者ペテロの寒気を振りました。老甲をは布手で撃者ペテロの寒気を振り作事といるという。

慘めな死

中佐の

千

撫順炭坑秘話

九

Ξ

原(*シャが花子(*シ長野瀧二(*シャが花子(*シ長野瀧二(*シーが美棒子(*シーが美棒子(*シーが

焼け前に於て

(日曜水)

「秦天」総天宇治町寳順於鑑號田 三百元を持ち城内から附駅地に似 中蛙次郎氏の支那人が現大洋六千 中蛙次郎氏の支那人が現大洋六千

没收現大洋の 返還を强要 わが態度飽迄强硬

四 【長春】長春魃児歌々長竹下園雄の氏は時局歌歌定は町でなると生活。 氏は時局歌歌定は町でなると生活。

氣の毒な一家を繞つて

美しい世の人達の同情

病と貧苦に惱む一家の喜び

健兒團長表彰

ら戦撃職では萬職を振し撃止める。 戦撃戦しこれさ、一抵期内撃部神からの 戦はれる、一抵期内撃部神からの 牧後は全く得ないに選止工事を 天候でスッカー素な一般に水田は二三日の が と しいものさ見られてある。 と しいものさ見られてある。 と しゅっさ見られてある。 と しゅっさり これが打合せのため二十二日午後 これが打合せのため二十二日午後 これが打合せのため二十二日午後 これが打合せのため二十二日午後 これが打合せのため二十二日午後 と これが打合せの は しいる響である。

年六 話によるさ天の惠みで雨水をたゝ

雨水も蒸發し籾は日干しの慘狀 支那側妨害せば面倒

父渉如何を待たず



(四)

パテー

入金戒國、二百八十粒入金拾國

三 楽 房

品質更に向上せる白色美顔水!

高價なる

11 3

(人氣の水白粉! 白色美顔水 など、 新たにお用ひになる方は

必ず目に見えてお化粧が今まで ずつと美しく上る事を發見し 從來のお化粧に何なりと物足らぬ點のあ る方は一度此水白粉をお試し下さ

切適でもに粧さ化があのぎ防が焼き日でらが節時で

色加 粉海大學

純粋無鉛絶對に安心 ●翌朝までもお化粧が 白さが餘り濃すぎず 淡すぎず極めて上品 褪めず變らず美しく

美しさの愛らぬ白粉

鉛無純でベ總は粉白の顔美

館天順谷桃麒舖本粉白顏美

空震者の實現」「東港道空の旅」において委員の宣傳法拠に次いにおいて委員の宣傳法拠に次いにおいて委員の宣傳法拠に次いに対いて委員の宣傳法拠に次い

配手監飾成、態代歌葉編成替につき歌語のはす 一世の日、江口正訓機数その他理事も暗連の上在代歌泉を順下げる必要に迫られてゐる、よって來月五日內田、江口正訓機數その他理事も暗連の上在代歌泉を順下げる必要に迫られてゐる、よって來月五日內田、江口正訓機數をの他理事も暗連の上在代歌系監修、第代歌樂職成者につき歌語のはず 在動手當 級額 五百萬 中 中から二割

加奈陀へ飛行ニ田製

飛行願

曾打合せ

豆粕飼料化講演

料化大

界各國

食

大佐から

満洲文化の恩人

實滿戰豫想

當選者

けふ抽籤で決定

型 ある事を思はせてぬた二十四日観 かんピン菱撃天に越く由 の校歌が描かれてあり夫人は口紅で ある事を思はせてぬた二十四日観

近く追悼會を營みたい

金井滿鐵衛生課長歸任談

しき北里博士は

で北よりに直標数三十間の新戦火で北よりに直標数と十一時の時のは一点の一次の一大きく上高地方面には盛に一つなり大きく上高地方面には盛に一つなり、大きく上高地方面には盛に一つなり、大きくとは、大きくは、大きく

三日観二時半頃で十一時二十分の三日観一時半頃で十一時二十分の

美くしい夫人と

愛機を飛ばして

東洋見物の佛飛行家ズ氏

きのふ哈爾濱に着く

会権者にそれた 一般を興へて進機 情報がなすこさ、なつた、なほ特 に本年度は水泳者のため特・水域 に本年度は水泳者のため特・水域

認めたもの又は選派

新噴火口出來る

に検撃された大連市西通八〇番地時間の大量密輸を企て内地階終署

女給居らず きよ子さい

太平洋橫斷飛行

勇士また現はる

兩飛行家が許可願

に関は二十二日午後四時常地出数セルトジョン(カナダ)へ向つた、同地から更にハーパーダレースへ飛が川地から大西洋へ乗出すはずである

等人賞馬が三等途配

水の三十六七八の三日間撫順で開来を二十六七八の三日間撫順で開

こ・なるので配當の

満鐵の在勤手當

一割程度な減額か

新首脳着任後に審議

開電す社において一種類一千枚記 を動するため作成するポスターは を動するため作成するポスターは で動するため作成するポスターは

ビラ

映畵等で

に作品のような。 見られてみる「さつき」の主人情等では、大阪麻酔線器から原等では、 でなり驚時から兎角の風味があってかり驚時から兎角の風味があって、 に作品ので大連繋では別頭入電ご同時で、 に作品ので大連繋では別頭入電ご同時では、 に作品ので大連繋では別頭入電ご同時では、 に作品ので大連繋では別頭入電ご同時である。 に作品ので大連繋では別頭入電ご同時である。 に作品ので大連繋では別頭入電ご同時である。

防空演習宣傳

さのふから來月一日まで數回

宣傳委員會で決定

また焼ケ嶽

B

精巧な機械力に

きのふ甘井子を見學した 滿日婦人團の一行

な変の悪が輝く、この好天に悪ま、震災地頭長、樗原作窓社低、参賀とは深いコバルトの空にまつ的 ◆…零時代、世州子費、地頭には、新雲が南風に擦はれて十一時近 學に向つた

一般のでは、</li され、歌倫した海真俱樂部に小憩、

作業を一

愈よ

は最終してあるが、いよく人や中国日 は は最終してあるので特に牲着人場 対した贈呈するほか、 関係のソアンの人会をあつめた関系であるので特に牲着人場 が関係のソアンの人会をあつめた関係が確認した。 郷頭を銀鈴少女會員總出滅にてユ雄氏作動、村間樂薫氏作曲の野球

部後援の野球大展歌會は大盛渡を本社技能、大連貨業閣、滿洲供祭

に見ゆるな、この間に呼び物の操 制能の質清酸性に難らせることになってある、なほぞ間はルーフにて かとの他嫉私が呼ば高の外、早際呼ばルーフにて かとの他嫉私が呼ば高の外、早際呼ばれーところになる。 なほぞ間はルーフにて がありが呼ば高の外、早際呼ばり人

好許の野球展は 元着入場者に『野球と趣味』贈呈 けふ限り

味

H

本選手全勝

とのは日になりたけていくのところのところにはないとうないとうではいうと

全英庭珠大會

常出の歌師及歌滋郎目は左の通り を主任、歌工場が田神出地は を主任、歌工場が田神出地は が があが本計雕よりは製物部にて開か では、歌工場が田神出地は の通り

イルブルトン全英の城選手欄大會

内監手全部勝ち残つた

5多大の興味を以て迎へら 事館開選い来の事なれば谷 規能驚史に特能すべきもの 対策を表した。 対策を表しています。 対策を表しています。 対策を表しています。 対策を表しています。 は満洲さし

ニニデュアル

★梅太郎博士〉

神崎捕はる

ロクファイヤ

八か田)

「國立農事試驗場長安藤ば太」和の飼料化さ月給肥料に就

集

青少年年

店

員

要す。本人来談のこと

展業に就て(農林大臣又は

STITUTE OF THE STITUT

募

服洋

裁縫教師

給料其他側面談の上物質に評職の上では増

断然一流理髪店 四三三十ルビイ

事性の一味さらて手配中の者であまなが行方不明のため公児中止された市内指換町五七番地戦職とた無電とまる三月大連署で機響した無電とのため公児中止されたが行方不明のため公児中止されたが行方不明のため公児中に

一切関係無之候間此段謹告候也有之者都合に依り六月拾九日限り

田

雅

糊

る糊を製造して居りますか

御家庭用に工業用にあらゆ 御洗濯の季節となりました

ら御問合せ下さい

(百匁五銭から)

松谷法律

事務所

衛生設備完全

工文スター

糊製造元持田商店

大連市岩代町一四三

雇废大人

辰

朝兒

女給か

時計士

昨年十二月から五萬圓に上る

神戸で檢學取

調べ

エは左の成績でシャープに敗けた かんしゅう エは左の成績でシャープに敗けた は カーロ戦でフランス選手ョーシャー アルドンサニ日登 庭・選手権大 シャープ【六一二】コーシェ 一般察官代館の斯引服により逮捕されてるたさころ、妻からの捜査 南三山島の 霧笛信號

けふ設備に着手

つた、それによるさ氏に使館な通じて我航空局

さつき主人取調

共犯では無いか

連れ機はロックとーー をアンンで時期は今夏ニュ 催歳弱見電養魔施設講習 文書子 フランンで時期は今夏ニュ 催歳弱見電養魔施設講習食は廿九 来たり、カムチャッカ、干島、 りは旅順一小佐藤男太郎、大正後 なて関係さるとが、関東師及高級と、 「関係さるとが、関東師及高級と、 「関係さるとが、関東師及高級と、 「大正後 ない 「大正後 はない 「大正後 ない」 「大正後 はない」 「大正後 はない 「大正後 ない」 「大正後 はない 「大正後 はない」 「大正後 はない 「大正後 はない」 「大正後 はない」」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」」 「大正後 はない」」 「大正後 はない」」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正後 ない」 「大正後 はない」 「大正 はない」 「大正後 はない」 「大正後 はない」 「大正 はない」 「大正 はない」 「大正 はない」 「大正 はない」 「大正 にない」 主 大窓ので十四日午前六時本務局所 ・ 大窓ので十四日午前六時本務局所 ・ 大窓ので十四日午前六時本務局所 ・ 大窓ので十四日午前六時本務局所 ・ 本でか、地間 ・ 本でか、地間 ・ 本でか、地間 ・ 本でが、で十四日午前六時本務局所 ・ 本でか、地間 ・ 本でか、で十四日午前六時本務局所 ・ 本でか、地間 ・ 本でか、で十四日午前六時本務局所 ・ 本でか、で十四日午前六時本 ・ 本でが、ささる様代用物箱をもつて ・ ななが、ささる様代用物箱をもつて ・ ななが、ささる様代用物箱をもつて 弊店とは一切關係無之候也 外店とは一切關係無之候也 を設右兩名都合に依り解雇致し候に付傾今

遊貨洋行

川供服と水泳用品

理研清酒

惡

酔

せ

ず

新

進

四十五位 客 無 生

發賣元 鐵 公

谷

商品に開

哈市氣温上る 「ハルビン特電ニ十三日製」二十 二日の飲地に於ける熱温は三十度 四で本年に入っての最高レコード・ 内科專門

櫻井內科醫院

二日

水泳の講習に

全力を注ぐ

山川顧問官危篤 日数山川福府駅間に金々家駅

力モ井の

一度る

製作年度

最良品で

科 内科兒小

最低值段

入院应季

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

今年の黑石礁水泳場

甚だしく発き危寒の状態である

○ 5二十一日まで第二週七月十五日 ち七日まで第二週七月十五日 ち二十一日まで第二週七月一日

中一時愛列車で京成にも、「「「「「「「「」」」」」」。 特惠許會

水流場ではその階離に位野されて 水流場ではその階離に位野されて ででで、消費水液場では来る七月一日から 関場することさなつた、本年度よ りは新道機能のため水液器で管理する黒 力を集中し五期に分かつて水液器で を定め一種が全地では、 を定め一種が全地でをあって水液器で を変したもの或は同じた。 を変したもの或は同じた。 を変したもの或は同じた。 を変したもの或は同じた。 を変したもの或は同じた。 を変したもの或は同じた。 を変した。 を変したもの。 を変した。 を変し

て上の低さやら

桐

戸賦提供

現品先渡

必死の練習をつ 記しか全員 が死の練習をつ ふ」 で百三十五

・修繕品モ致シマス・

大連市磐城町(大日活向上)

五ヶ月 拂

の進歩は優ましく目下禁部マッ

さらに廣くする

今秋迄に規則を改正

東欧に出版するかまに二十三日間 もが、水谷散粉地事に二十三日間 ・ 水谷散粉地事に二十三日間

馬の配當範圍

が「五人で好いなら散薬能さやあるが、大職地事の秘書能野氏あるが、大職地事の秘書能野氏 るよ」さ大乗氣。 93

大殿部長は壁ケ港でのゴルフの熊野秘書の翻ぶれだが、一般でも飛野地帯の翻ぶれだが、一個でもの選手は大殿部長、一株鹿野地位、 澤酒渍 日本各地名産. 英國アイドレス社特製 特製 シ ル ツ ブ 類 特製 スカツシュ 類 特製 スカツシュ 類 特製 スカッシュ 類 東京風菓子謹製 をツフルフルーツ グレーブジユース グレーブジユース (ぶどう純液にて婦人向き) アツブルサイダー 宅 珍



入學期日 每月 大連自動車教習所 大連市淡路町四〇番地(滿螺本社前) 田「學則贈呈」

筲 秘密嚴定

金簡便 機な

若狹屋質店

藤田第笥製造販票

れも弊店自慢の製品です とスイ、 寳石類

だ

1

業

所

輸売ワツミ 京(〇) 東

6 39

論后位

包入函打一。包入函打半。包入函窗三形大用德

S